



フランス・ストラスブール大学歯学部と本学歯学部との学術交流協定締結の調印式 [関連記事12ページ]

卒業生を送る



学長 新川 詔夫

北海道医療大学を卒業されるみなさんおめでとう。

みなさんは入学以来、最初の教養教育においては我が国を支える市民としての教養・リテラシーを養い、その後の専門課程では「個体差健康科学に基づいてチーム医療を担う新医療人」としての専門的知識と技術・スキルを習得しました。なぜこのような周知のことに言及するかというと、「大学における高等教育の質の保障」が今まで以上に、社会から強く求められているからです。みなさんは絶えめぬ努力で、本学の卒業要件・基準を見事クリアしたのです。つまり、自分自身の学術的な知識や専門領域におけるスキルが卒業という節目をもって保障されたのだと自信を深めてください。堂々と胸を張って社会へ巣立って行ってください。本学で学んだ学識と経験は将来の人生にきっと役立つものになるでしょう。同時に今後も、「生命の尊重と個人の尊厳」という本学の教育理念のもと、礼儀正しく弱者に配慮するプロフェSSIONALとしての医療人、地域社会ならびに国際社会へ貢献する医療人を目指していただき

いと強く念願します。

また、今までみなさんへの支援を惜しみなかったご両親、家族、友人、先輩、そして指導教員および職員に感謝してください。学生の間はみなさんを直接支援する人たちが周りにいましたが、これからは原則的に1対多の世界に入ります。論語に「十五にして学に志し、三十にして立ち、四十にして惑わず」とあります。社会での本当の一人立ちは三十歳頃であり、みなさんにとってはあと数年しかありません。この間に、ぜひ自分自身を律し立つ強い心をもって「真に立つ」ことを目指してください。

最後に、卒業後も「母校愛」をぜひもち続けてください。本学は開学以来今年で38年目になりますが、全国には1万有余の先輩の方々が社会の第一線で活躍し、みなさんを温かく見守っています。本学教職員も、みなさんとは同窓会や後援会などで再会することがあろうかと思えます。そのとき立派に活躍している姿をみるのが楽しみです。また元気で会いましょう。

CONTENTS

卒業生を送る	1
定年退職される先生からのメッセージ	2
2011年度入試結果速報	4
札幌開成高校特別講義 札幌北高校・札幌南高校インターンシップ	
歯科医療最前線	5
同窓会活動状況	6
私の学生時代	8
OG訪問 [看護福祉学部臨床福祉学科]	9
授業レポート [全学教育科目編]	10
STUDENTS' ACTIVITIES & EVENTS	11
TOPICS	12
○ストラスブール大学と 学術交流協定を締結しました。	
EDITOR'S NOTE	